

出席者提出資料

肝炎情報センターの取り組みについて

平成21年6月10日(水)

国立国際医療センター国府台病院
肝炎・免疫研究センター
溝上 雅史

「国立国際医療センター肝炎情報センター」構想とは？

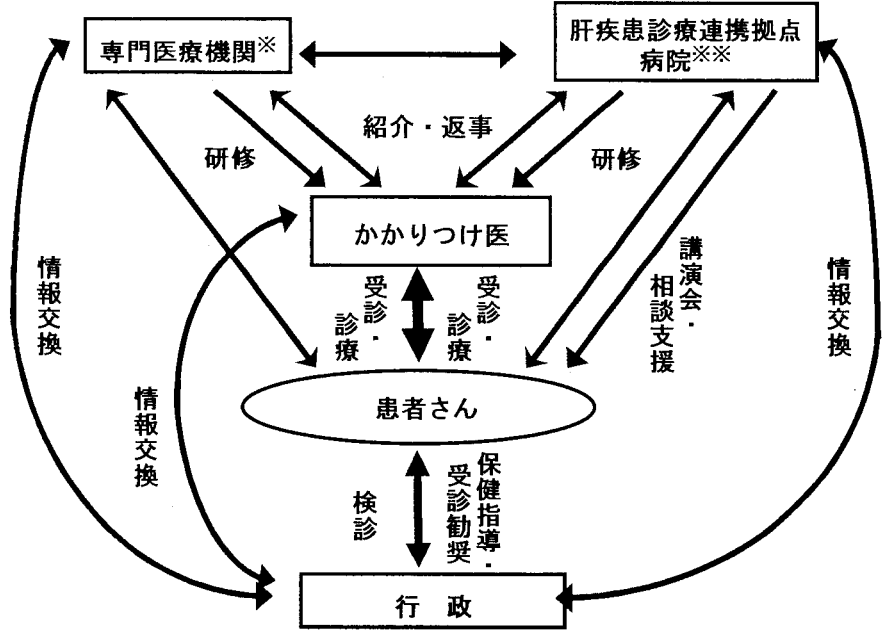
・肝炎診療の均てん化・医療水準の向上をさらに全国的に推進するためには、特に情報提供機能について都道府県の肝疾患診療連携拠点病院を支援するシステムが必要であり、その基盤整備が必要である。

・また、肝炎については国内外で基礎・臨床研究が急速に進行していることから、情報をデータベース化して、定期的に情報をアップデートすることが重要となる。さらに、正確な情報を広く発信するシステム作りが必要である。

都道府県における肝疾患診療ネットワーク 2007年

都道府県における肝炎
検査後肝疾患診療体制
に関するガイドライン

全国C型肝炎診療
懇談会報告書から
2007年1月26日
厚生労働省

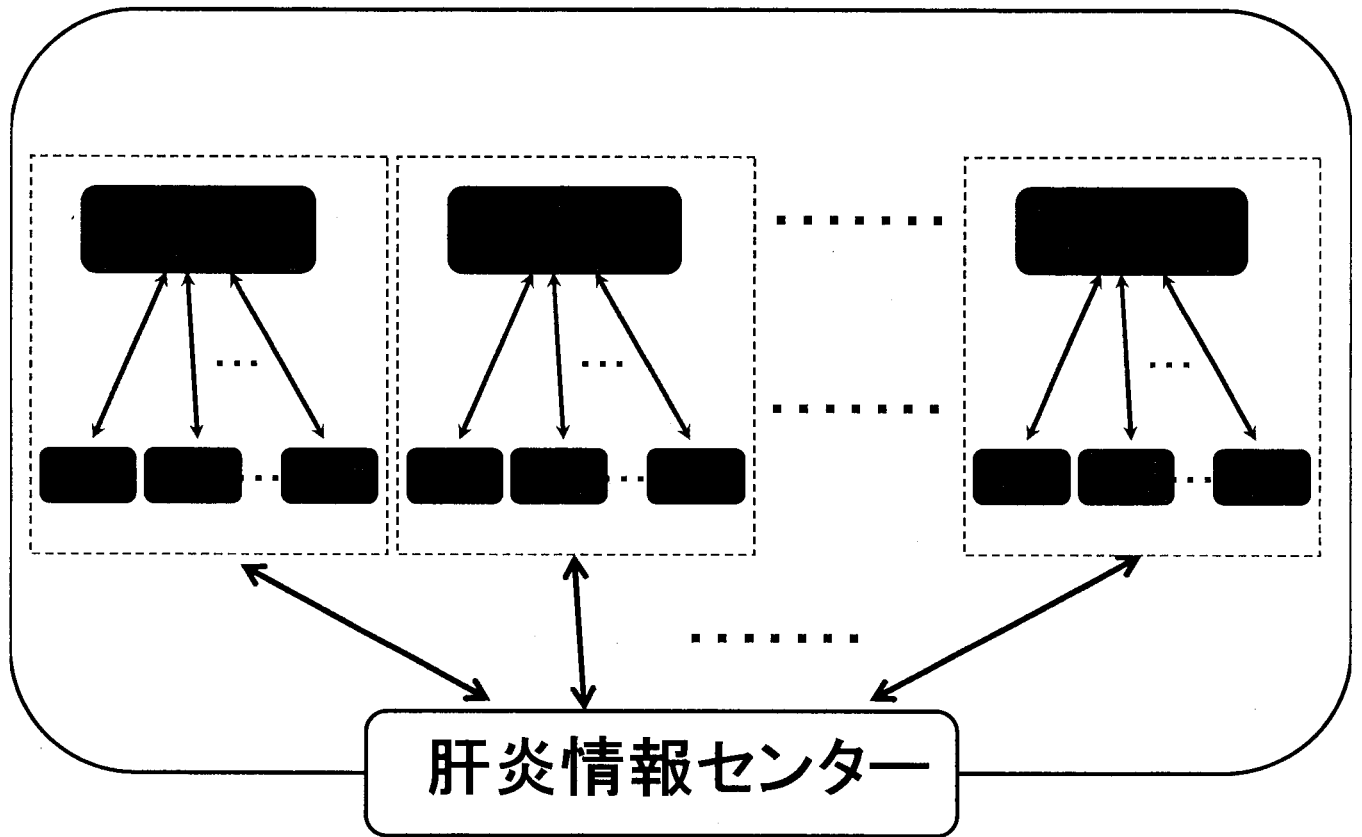


- ※ 専門医療施設
 ①専門的な知識を持つ医師による診断と治療方針の決定
 ②インターフェロンなどの抗ウイルス療法
 ③肝がんの高危険群の同定と早期診断 } が可能
- ※※ 肝疾患診療連携拠点病院
 ①肝疾患診療に係る一般的な医療情報の提供
 ②都道府県内の専門医療機関等に関する情報の収集や紹介
 ③医療従事者や地域住民を対象とした研修会や講演会の開催や肝疾患に関する相談支援
 ④肝疾患に関する相談医療機関と協議の場の設定

肝疾患診療連携拠点病院一覧(2009年6月1日現在)

都道府県名	施設名	所在地	施設名	所在地
1 北海道				
2 青森県				
3 岩手県	岩手医科大学附属病院	盛岡市内丸19-1		
4 宮城県	国立大学法人 東北大学病院	仙台市青葉区星陵町1-1		
5 秋田県	国立大学法人 秋田大学医学部附属病院	秋田市広面蓬沼44-2	市立秋田総合病院	秋田市川元松丘町4-30
6 山形県				
7 福島県				
8 茨城県	株式会社 日立製作所 日立総合病院	日立市城南町二丁目1番1号	東京医科大学茨城医療センター	稲敷郡阿見町中央三丁目20番1号
9 栃木県	自治医科大学附属病院	下野市薬師寺3311-1	獨協医科大学病院	下都賀郡壬生町北小林880
10 群馬県	国立大学法人 群馬大学医学部附属病院	前橋市昭和町3-39-15		
11 埼玉県	埼玉医科大学病院	入間郡毛呂山町毛呂本郷38		
12 千葉県	国立大学法人 千葉大学医学部附属病院	千葉市中央区亥鼻1-8-1		
13 東京都				
14 神奈川県	横浜国立大学附属市民総合医療センター 北里大学東病院	横浜南区浦舟町4-57 相模原市麻溝台2-1-1	聖マリアンナ医科大学病院 東海大学医学部附属病院	川崎市宮前区善生2-1-1 伊勢原市下糟屋143
15 新潟県	国立大学法人 新潟大学医学部総合病院	新潟県新潟市中央区旭町通一番町754番地		
16 富山県	富山県立中央病院	富山市西長江2-2-78	市立砺波総合病院	砺波市新富町1-61
17 石川県	国立大学法人 金沢大学附属病院	金沢市宝町13-1		
18 福井県	社会福祉法人 恩賜財団 福井県済生会病院	福井市和田中町舟橋7-1		
19 山梨県	国立大学法人 山梨大学医学部附属病院	中央市下河東1110		
20 長野県	国立大学法人 信州大学医学部附属病院	松本市旭3-1-1		
21 岐阜県	国立大学法人 岐阜大学医学部附属病院	岐阜市柳戸1-1	浜松医科大学医学部附属病院	浜松市東区半田山1-20-1
22 静岡県	順天堂大学医学部附属静岡病院	伊豆の国市長岡1129番地		
23 愛知県	名古屋国立大学病院	名古屋市瑞穂区瑞穂町字川澄1		
24 三重県	三重大学医学部附属病院	三重県津市江戸橋2丁目174		
25 滋賀県				
26 京都府	国立大学法人 京都大学医学部附属病院 関西医科大学附属滝井病院	京都市左京区聖護院川原町54 守口市文園町10番15号	京都府立医科大学附属病院 国立大学法人 大阪大学医学部附属病院	京都市上京区河原町通小路下上槻井町465 吹田市山田丘2番15号
27 大阪府	近畿大学医学部附属病院 大阪医科大学附属病院	大阪狭山市大野東377-2 高槻市大学町2番7号	大阪市立大学医学部附属病院	大阪市阿倍野区旭町1-5-7
28 兵庫県	兵庫医科大学病院	西宮市武庫川町1番1号		
29 奈良県	公立大学法人 奈良県立医科大学附属病院	橿原市西条町840		
30 和歌山県				
31 鳥取県	国立大学法人 鳥取大学医学部附属病院	米子市西町36番地1		
32 島根県	国立大学法人 島根大学医学部附属病院	出雲市塩治町89-1		
33 岡山県	国立大学法人 岡山大学病院	岡山市福田町2-5-1		
34 広島県	国立大学法人 広島大学病院	広島市南区霞1-2-3		
35 山口県	国立大学法人 山口大学医学部附属病院	宇布市南小串1-1-1		
36 徳島県	国立大学法人 徳島大学病院	徳島市龍本町2-50-1		
37 香川県	香川県立中央病院	高松市番町5-4-16		
38 愛媛県	国立大学法人 愛媛大学医学部附属病院	東温市志津川		
39 高知県	国立大学法人 高知大学医学部附属病院	南国市岡豊町小蓮185-1		
40 福岡県				
41 佐賀県	国立大学法人 佐賀大学医学部附属病院	佐賀市鍋島5-1-1		
42 長崎県	独立行政法人 国立病院機構 長崎医療センター	長崎県大村市久原2丁目1001-1		
43 熊本県	国立大学法人 熊本大学医学部附属病院	熊本市本荘1-1-1		
44 大分県	国立大学法人 大分大学医学部附属病院	由布市挾間町医大ヶ丘1-1		
45 宮崎県				
46 鹿児島県	国立大学法人 鹿児島大学病院	鹿児島市桜ヶ丘8-35-1		
47 沖縄県				
計	37府県・50病院			

37府県50病院



「国立国際医療センター肝炎情報センター」構想とは？

・肝炎診療の均てん化・医療水準の向上をさらに全国的に推進するためには、特に情報提供機能について都道府県の肝疾患診療連携拠点病院を支援するシステムが必要であり、その基盤整備が必要である。

・また、肝炎については国内外で基礎・臨床研究が急速に進行していることから、情報をデータベース化して、定期的に情報をアップデートすることが重要となる。さらに、正確な情報を広く発信するシステム作りが必要である。

【討議事項】

- 1) “国立国際医療センター肝炎情報センター”HPを開設
(平成20年5月～)

- i) 対象 ・肝臓専門医向け
・医療従事者向け(一般医・コメディカル向け)
・患者さん・肝炎について知りたい方向け

- ii) 取り扱う情報内容

- 2) “国立国際医療センター肝炎情報センター”運営のための
専門委員会の設置

-----> “肝疾患情報提供検討委員会”

肝疾患情報提供検討委員会構成委員一覧

氏名	所属
林 紀夫	大阪大学消化器内科学教授
熊田 博光	国家公務員共済組合連合会虎の門病院分院長
小池 和彦	東京大学 大学院医学系研究科 消化器内科学教授
脇田 隆字	国立感染症研究所ウイルス第二部部长
田中 純子	広島大学大学院医歯薬総合研究科疫学・疾病制御学教授
八橋 弘	独立行政法人国立病院機構長崎医療センター臨床研究センター 治療研究部長
泉 並木	武蔵野赤十字病院副院長
茶山 一彰	広島大学大学院医歯薬総合研究科分子病態制御内科学教授
榎本 信幸	山梨大学大学院医学工学総合研究部第一内科教授
溝上 雅史	国立国際医療センター肝炎・免疫研究センター長
正木 尚彦	国立国際医療センター消化器科医長 (併任：肝炎情報センター長)

このホームページを閲覧される方へのお願い

肝炎診療の均てん化・医療水準の向上をさらに全国的に推進するために
国立国際医療センター 肝炎情報センター

肝炎診療の均てん化・医療水準の向上をさらに全国的に推進するためには、特に情報提供機能について都道府県の肝炎診療連携拠点病院を支援するシステムが必要であり、その基盤整備が重要です。
 また、肝炎については国内外で基礎・臨床研究が急速に進行していることから、情報をアーカイブ化して、定期的に情報をアップデートしていくことが重要となります。さらに、正確な情報を広く発信するシステム作りが必要となります。

肝炎診療ネットワーク

- 都道府県連携拠点病院、専門医療機関
 - 北海道
 - 東北
 - 関東・甲信越
 - 关西
 - 近畿・北陸
 - 中国
 - 四国
 - 九州・沖縄
- （都道府県名から探す）



患者さん 肝炎について知りたい方へ

- 急性肝炎
- B型肝炎
- C型肝炎
- 肝硬変
- 肝臓がん
- 最新情報

肝炎専門医の方へ

- 急性肝炎
- B型肝炎
- C型肝炎
- 肝硬変
- 肝臓がん
- 最新情報

肝炎専門医以外の医療従事者の方へ

- 急性肝炎
- B型肝炎
- C型肝炎
- 肝硬変
- 肝臓がん
- 最新情報

肝炎情報センターについて

- 肝炎情報センターとは

肝炎情報センターからのお知らせ

- 肝炎情報センターのホームページを開設しました。(2008.12.01)
- 厚生労働省主催「全国肝炎対策推進委員会」および肝炎情報センター主催「平成20年度第1回肝炎診療連携拠点病院検討

更新情報

- 08.11.25 「肝炎情報センターとは？」ページの肝炎情報センターの組織概要を追加・修正しました。
- 08.11.03 長野県、島根県の肝炎診療連携拠点病院を追加記載しました。

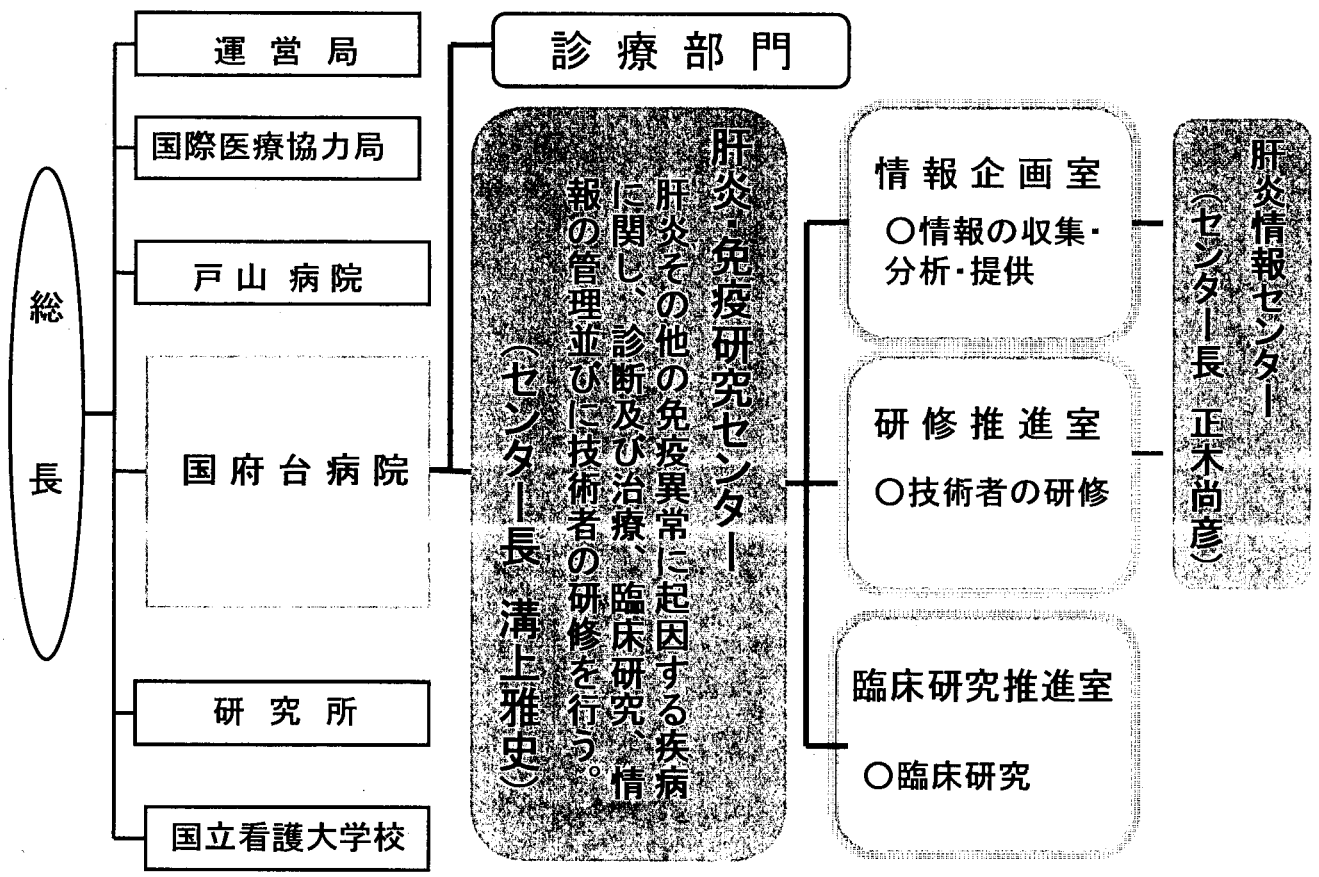
このページのトップへ | サイトマップ | 肝炎関連リンク

国立国際医療センター 国際医療協力局 〒272-8516 千葉県市川市上野町1-7-1 TEL. 047-372-3501 (代表)
 © 2008 国立国際医療センター 肝炎情報センター
 更新日 2008/11/27

2008/12/1公開

<http://www.imcj.go.jp/center/index.html>

肝炎情報センター



国立国際医療センターにおける肝疾患関連事業

Hard Ware

医政局 政策医療課
 肝炎・免疫研究センター
 (センター長：溝上雅史)

Soft Ware

健康局 肝炎対策推進室
 肝炎情報センター
 (センター長：正木尚彦)

○情報企画室医長
 (医長：正木尚彦)

◎医療情報提供機能

・肝疾患情報提供検討委員会
 ・HPコンテンツ

◎拠点病院間情報共有支援機能

・肝疾患診療連携拠点病院間連絡協議会

○研修推進室医長
 (矢野公士)

◎研修機能

・研修の企画・立案・推進

○臨床研究推進室医長
 (伊藤清顕)

国立国際医療センターにおける肝疾患関連事業

Hard Ware

医政局 政策医療課
 肝炎・免疫研究センター
 (センター長：溝上雅史)

Soft Ware

健康局 肝炎対策推進室
 肝炎情報センター
 (センター長：正木尚彦)

○情報企画室医長
 (医長：正木尚彦)

◎医療情報提供機能

・肝疾患情報提供検討委員会
 ・HPコンテンツ

◎拠点病院間情報共有支援機能

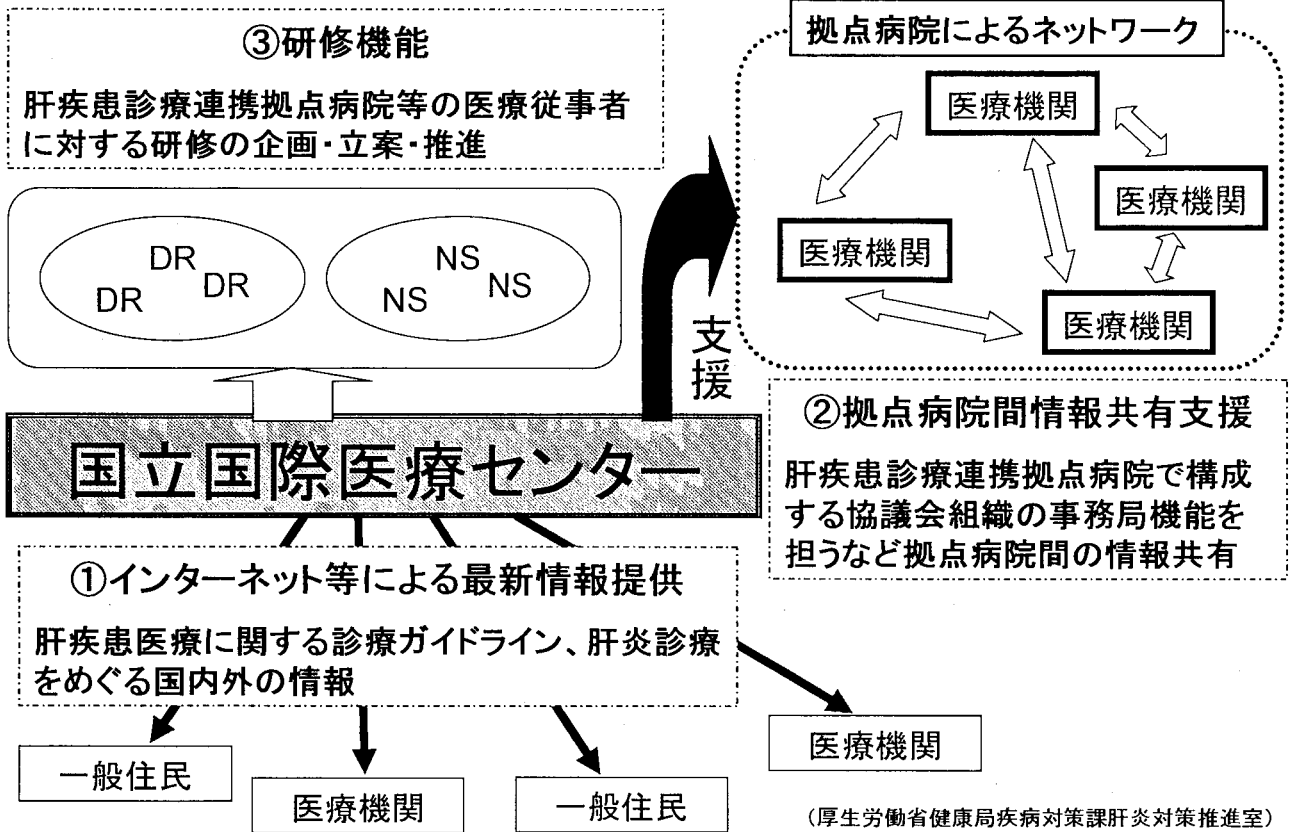
・肝疾患診療連携拠点病院間連絡協議会

○研修推進室医長
 (矢野公士)

◎研修機能

・研修の企画・立案・推進

○臨床研究推進室医長
 (伊藤清顕)



(平成20年11月21日:第1回都道府県肝疾患診療連携拠点病院間連絡協議会)

資料9

都道府県肝疾患診療連携拠点病院間連絡協議会規約 (案)

(設置)

第1条 都道府県肝疾患診療連携拠点病院(以下「拠点病院」という。)の機能強化や拠点病院間の連携強化について協賛するため、都道府県肝疾患診療連携拠点病院間連絡協議会(以下「協議会」という。)を設置する。

(組織)

第2条 協議会は、次に掲げる委員をもって組織する。
 (1) 都道府県肝疾患診療連携拠点病院 病院長又は病院長が推薦する者
 (2) 国立国際医療センター 国府台病院肝炎・免疫研究センター長
 (3) 国立国際医療センター 国府台病院肝炎・免疫研究センター肝炎情報センター長
 2 委員の任期は2年とし、再任を妨げない。
 3 委員に欠員が生じた場合の補充の委員の任期は、前項の規定にかかわらず、前任者の残任期間とする。

(協議事項)

第3条 協議会は、次に掲げる事項を協議する。
 (1) 肝疾患情報の収集・提供に関すること
 (2) 肝疾患診療等に係る人材育成に関すること
 (3) その他協議会の運営に必要な事項

(議長)

第4条 協議会に議長を置き、国立国際医療センター 国府台病院肝炎・免疫研究センター 肝炎情報センター長をもって充てる。
 2 議長に事故あるときは、議長があらかじめ指名する委員がその職務を代行する。

(資本)

第5条 協議会は、必要に応じて議長が招集する。
 2 協議会は、委員の過半数以上が出席しなければ、議事を開くことができない。
 3 委員は、やむを得ない理由により会議に出席することができないときには、その代理者を協議会に出席させることができる。

(委員の聴取)

第6条 議長は、必要があるときは、委員以外の者を協議会に出席させ、意見を聴くことができる。

(幹事会の設置)

第7条 協議会に、協議会の運営を円滑に行うため、幹事会を置くことができる。
 2 幹事会に必要な事項は、議長が別に定める。

(業務)

第8条 協議会の職務は、国立国際医療センター 運営局業務第二課において処置する。

(総則)

第9条 この規約に定めるもののほか、協議会の運営に関し必要な事項は、議長が別に定める。

(附則)

1 この規約は、平成20年 月 日から施行する。

肝炎の全国規模データベース構築について

平成21年3月13日(金)

国立国際医療センター 国府台病院
肝炎・免疫研究センター
肝炎情報センター長
正木 尚彦

本当に感染者の治療に役立つ情報とは？
どのような情報が最低限必要か？
それは実際に可能か？
費用は？
暗号化は可能か？
etc

国立国際医療センターにおける肝疾患関連事業

Hard Ware

医政局 政策医療課
肝炎・免疫研究センター
(センター長：溝上雅史)

Soft Ware

健康局 肝炎対策推進室
肝炎情報センター
(センター長：正木尚彦)

○情報企画室医長
(医長：正木尚彦)

◎医療情報提供機能

・肝疾患情報提供検討委員会
・HPコンテンツ

◎拠点病院間情報共有支援機能

・肝疾患診療連携拠点病院間連絡協議会

○研修推進室医長
(矢野公士)

◎研修機能

・研修の企画・立案・推進

○臨床研究推進室医長
(伊藤清顕)

第一回看護師向け研修会
より良い肝疾患の看護を目指して

平成21年12月11日-12日

国立国際医療センター 国府台病院
肝炎・免疫研究センター
研修推進室医長
矢野公士

- ① 肝疾患の動向(医師)
- ② インターフェロンの実際(医師、看護師)
- ③ 肝癌(肝動脈塞栓療法、局所焼灼療法 他)の治療(医師、看護師)
- ④ 肝硬変合併症の看護(かゆみ、腹水、むくみ)の看護(看護師)
- ⑤ 肝疾患のメンタルケア、インフォームドコンセント(看護師)
- ⑥ 肝疾患相談員の体験談(看護師、他)
- ⑦ グループディスカッション(上記テーマについて)(看護師、他)など

国立国際医療センターにおける肝疾患関連事業

Hard Ware

医政局 政策医療課
肝炎・免疫研究センター
(センター長：溝上雅史)

Soft Ware

健康局 肝炎対策推進室
肝炎情報センター
(センター長：正木尚彦)

◎情報企画室医長
(医長：正木尚彦)

◎医療情報提供機能

・肝疾患情報提供検討委員会
・HPコンテンツ

◎拠点病院間情報共有支援機能

・肝疾患診療連携拠点病院間連絡協議会

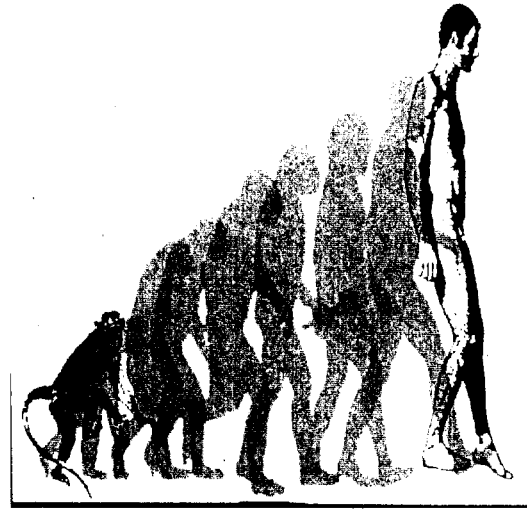
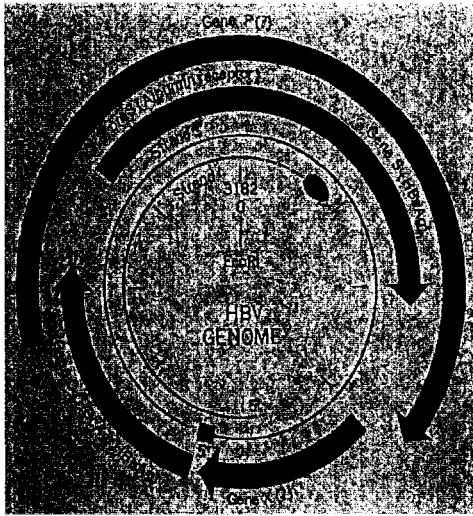
○研修推進室医長
(矢野公士)

◎研修機能

・研修の企画・立案・推進

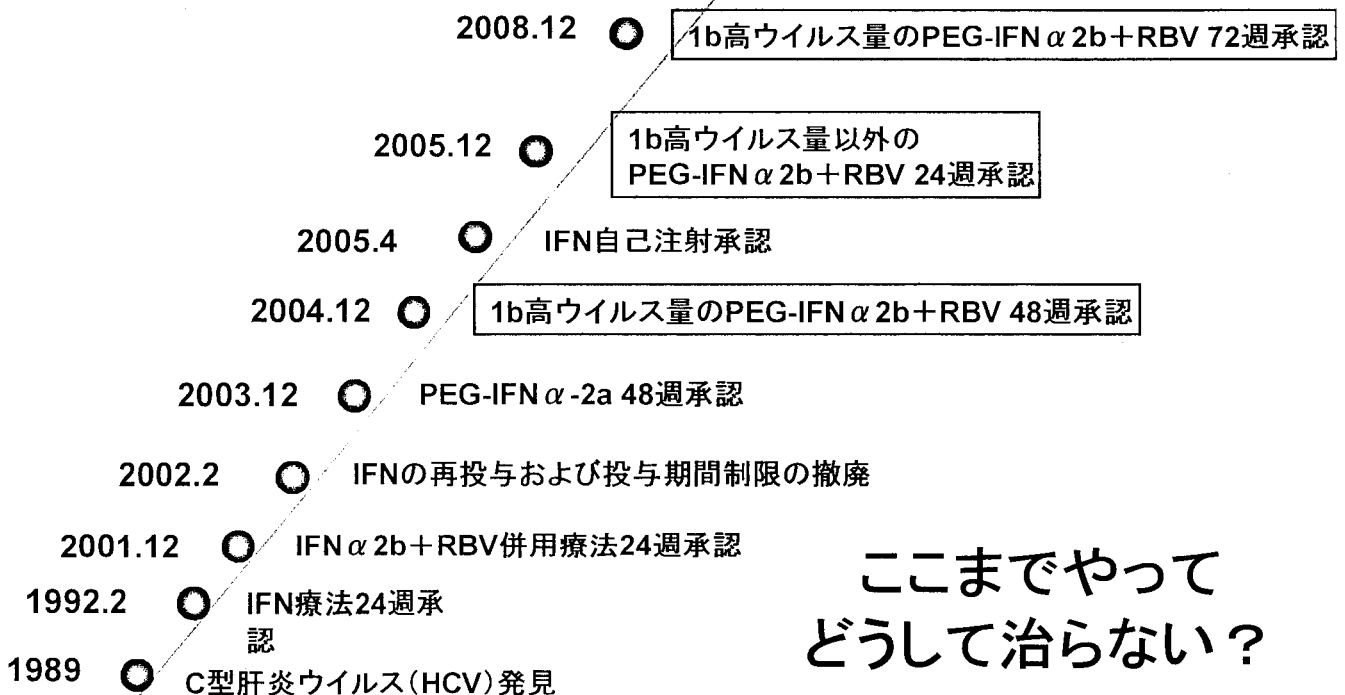
○臨床研究推進室医長
(伊藤清顕)

同じHBVに感染してどうして 90%のASCと10%のHCCに分かれるか？



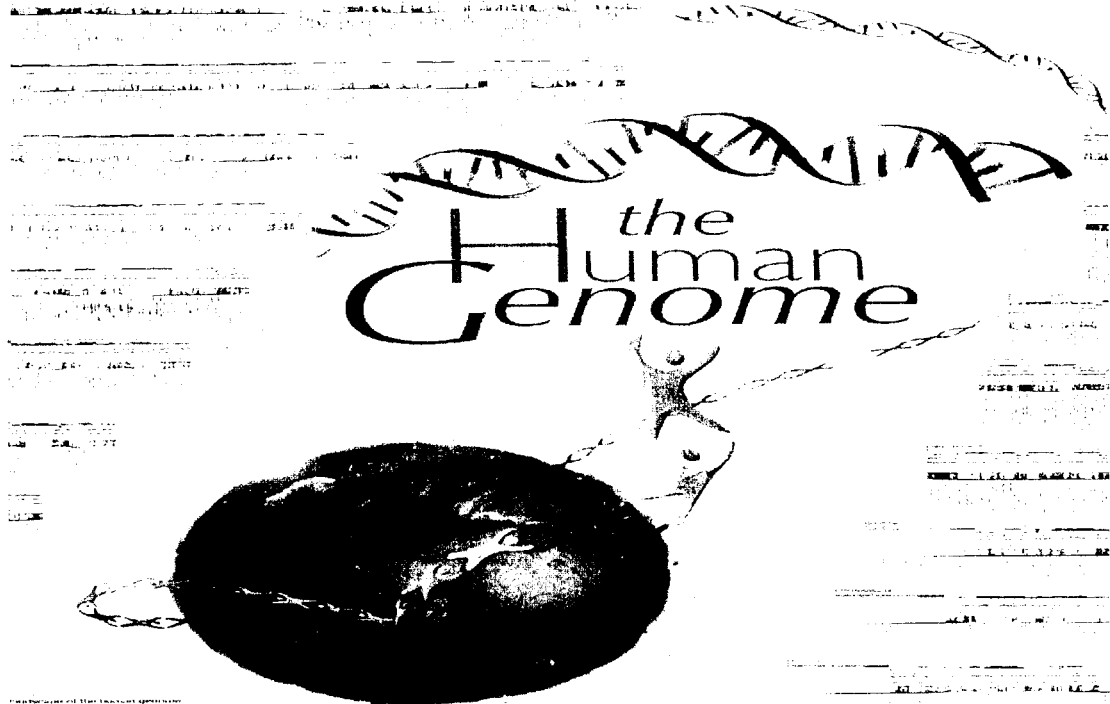
Serotype	Biopsy	Diagnosis, Gender, Race
Nucleotide mutation	Molecular Genetics	Environmental factors
Genotype/Subtype	Sequencing	Geographic distribution

C型慢性肝炎治療の変遷



ここまでやって
どうして治らない？

Human Genome Projectの成功で 何が解明されたか？



特異的宿主要因？

GWAS DATABASE

Quality:

MAF (control) 0.05 and above

MAF (case) 0.05 and above

HWE P-value 0.0001 and above

Call Rate (control) 0.95 and above

Call Rate (case) 0.95 and above

SNP Type:

all SNP kinds

cSNP sSNP rSNP iSNP gSNP

Function:

Chromosome Number

Position

SNP Type

Gene Name

AIC

Entropy

P-value

Permutation test

Multiple testing corrections

Odds Ratio

95% CI

MAF (case)

MAF (control)

HWE P-value (case)

HWE P-value (control)

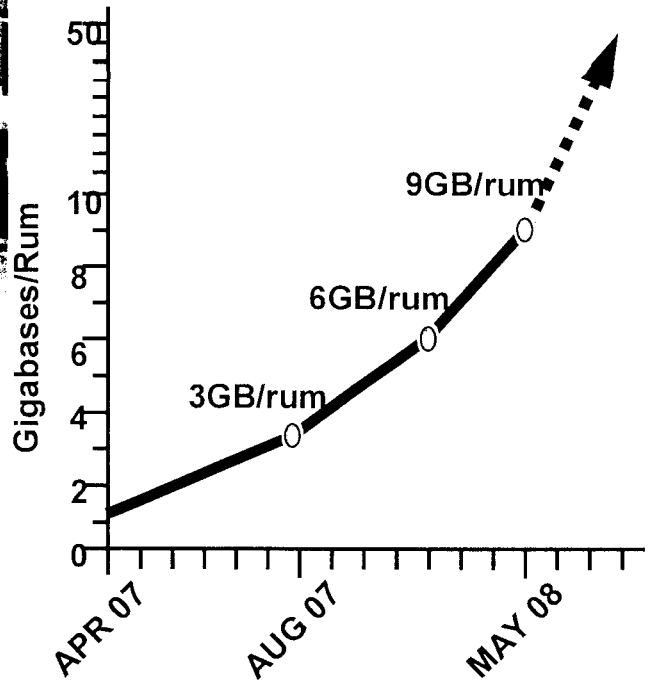
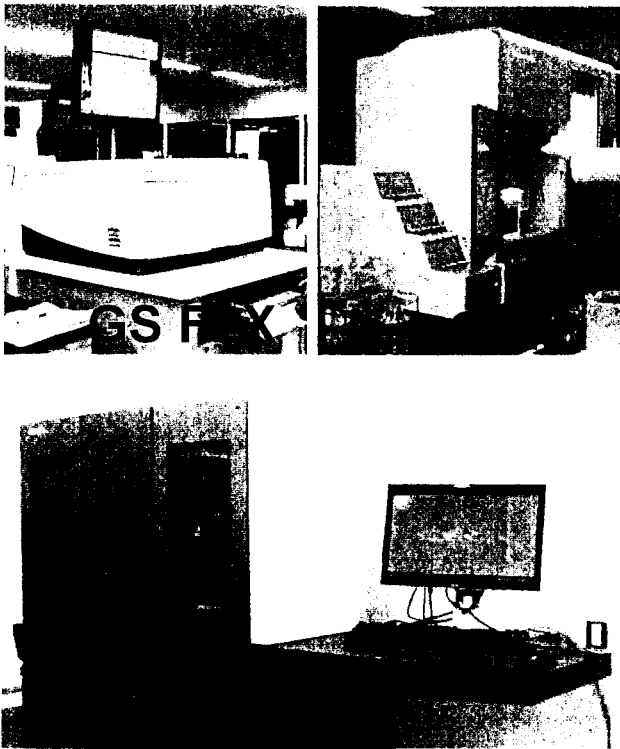
Call Rate (case)

HBV_filtered : HBV

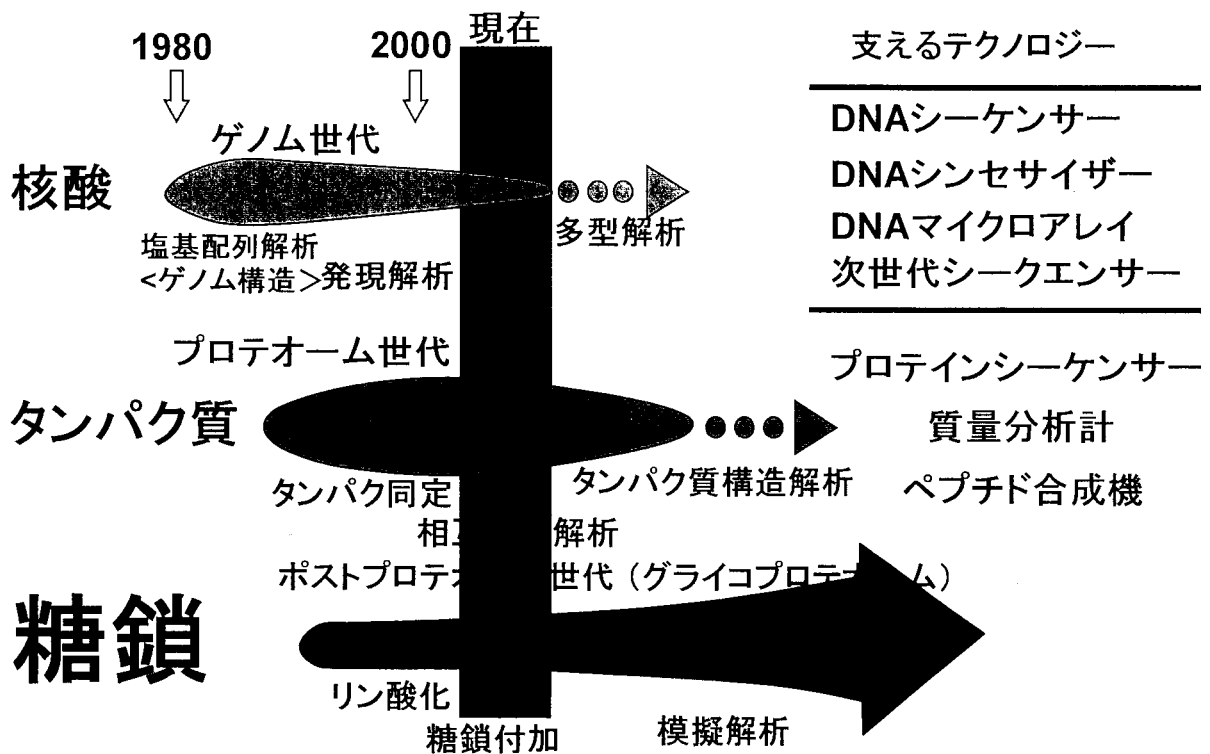
Select P-value Allelic model

Position	10n	20n	30n	40n	50n	60n	70n	80n	90n	100n	110n	120n	130n	140n	150n	160n	170n	180n	190n	200n	210n	220n	230n	240n	250n
1	[Genomic track visualization]																								
2	[Genomic track visualization]																								
3	[Genomic track visualization]																								
4	[Genomic track visualization]																								
5	[Genomic track visualization]																								
6	[Genomic track visualization]																								
7	[Genomic track visualization]																								
8	[Genomic track visualization]																								
9	[Genomic track visualization]																								
10	[Genomic track visualization]																								
11	[Genomic track visualization]																								
12	[Genomic track visualization]																								
13	[Genomic track visualization]																								
14	[Genomic track visualization]																								
15	[Genomic track visualization]																								
16	[Genomic track visualization]																								
17	[Genomic track visualization]																								
18	[Genomic track visualization]																								
19	[Genomic track visualization]																								
20	[Genomic track visualization]																								
21	[Genomic track visualization]																								
22	[Genomic track visualization]																								
X	[Genomic track visualization]																								
Y	[Genomic track visualization]																								
M	[Genomic track visualization]																								

次世代高速シーケンサーの登場



大規模生命科学研究の変遷: 第3の生命鎖「糖鎖」



第2回全国肝炎総合対策推進懇談会

厚生労働省，平成21年6月10日（水）

埼玉県における肝炎対策事業

埼玉医科大学 消化器内科・肝臓内科

持田 智

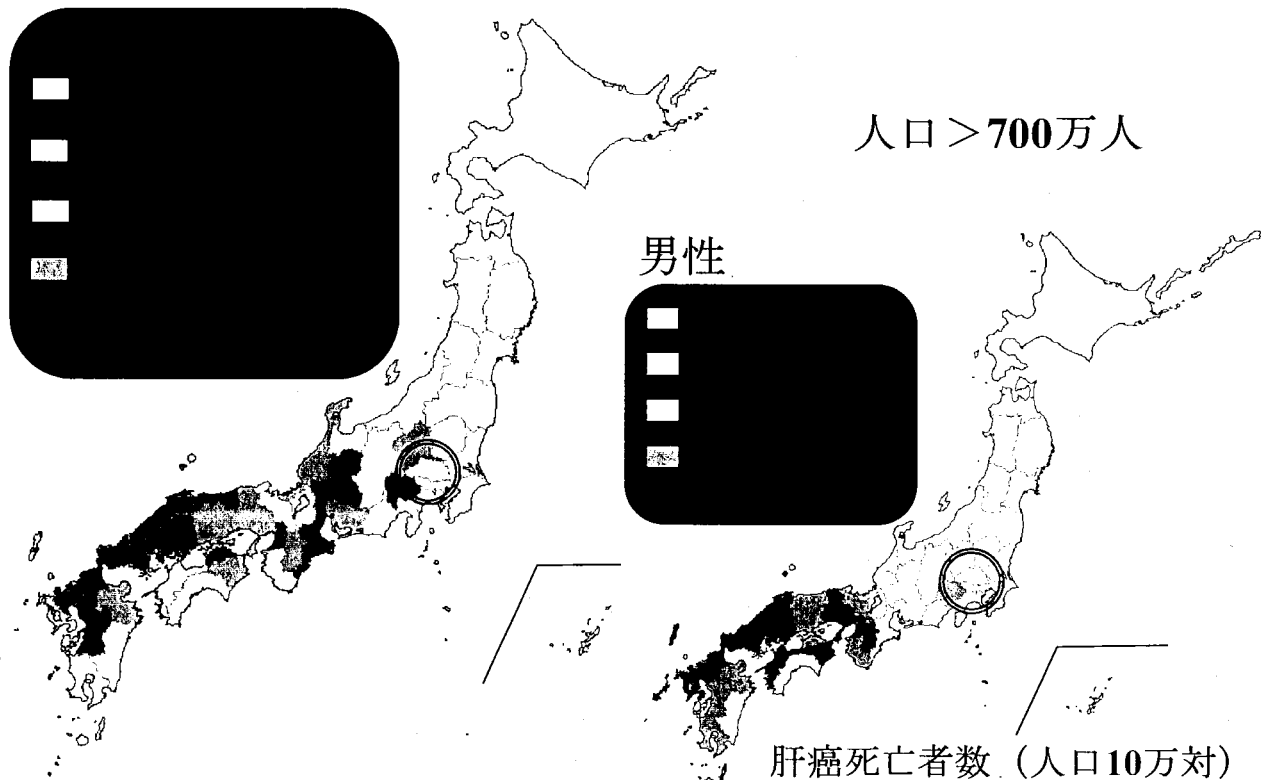
埼玉県の特異性と病診連携の在り方

ホームページ，肝疾患相談センターでの情報公開

肝炎治療特別促進事業の実態

Gastroenterology & Hepatology, Saitama Medical University

都道府県別のHCV感染率（節目検診：平成14年度）



田中 隆ほか：日本臨牀 2004;62（増刊号7）:611より作成
Gastroenterology & Hepatology, Saitama Medical University